

村独自の支援策を発していく考えであります。

- ③ 観光協会を中心に実施している「沿道除草対策事業」の強化を図るほか、沖縄総合事務局及び北部国道事務所との連携により、村内リゾートエリアを体感できる景観の形成及び維持に取り組んでまいります。また、真栄田岬のオーバーツーリズム問題の解決に向け、SDGs理念を取り入れた新たなルールづくりを推進し、施設及び海域の適正な利用を図り、世界に誇れるブランドづくりに努めてまいります。

- ④ うんなまつり及び美ら海花火大会については、新型コロナウイルス感染症の状況を注視しつつ、ワクチン接種の普及を鑑み、秋頃の同時開催で予定してまいります。

- ⑤ 「持続的なむらづくり推進税」につきましても、県の動向や観光産業の回復等を注視し、慎重に推進してまいります。

商工業の振興

- ① コロナ禍に於いて収入が減少した村民の生活を支援するとともに、売り上げが低下した村内農水産業、村内事業所を応援し、村民の雇用を守ることを目的に、村民に対し、村内事業所で利用できる景気回復商品券を発行し、村内経済の活性化を目指し

ます。

- ② コロナ支援策として国、県から発せられる経済支援策を見極め、県内、村内の情勢を鑑みたくうえで村独自の支援策を発していく考えであります。

- ③ 経営基盤の強化を支援するため「恩納村中小企業者・小規模企業者・小企業者振興基本条例」に基づき、特産品の開発や経営相談事業を継続的に実施してまいります。

雇用対策

- ① 正規並びに短時間就労の仕事を求める村民と村内事業所のマッチングを目指す村内事業所合同就職説明会を今年度も開催するとともに、庁舎内及びホームページにおきまして、求人情報の発信を続けてまいります。

- ② 小中学生の職場体験やジョブシャドウイングなど「地域型就業意識向上支援事業」も継続して実施し、村内の農水産・サービス業等の仕事に対する認識の向上を目指してまいります。

沖縄科学技術大学院大学の推進

- ① OISTにつきましても、第5研究棟や宿舍などの整備が着手されており、村といたしまして、OISTの周辺環境整備を沖縄県、OISTと連携を図り推進してまいります。

- ② 「こどもかがく教室」の事業プログラム充実を図りながら村内幼小中学生へ科学に親しむ機会を提供してまいります。

4 生活環境

自然環境・景観の保全・育成

- ① 本村の海岸は、観光立村を支える貴重な資源であると同時に、村民の憩いと安らぎの場として、引き続き自然と共生する海岸環境を作る為、ボランティアの協力も得ながら海岸清掃等を実施し保全を推進してまいります。

- ② 河川管理に当たっては、安全で良好な自然環境の確保に努め、集落及び農地等の水害を防止するため、河口閉塞状況にある河川を常に点検し、改善してまいります。

- ③ 今後多くの観光に関連した施設整備計画が予定されており、本村の主要産業である観光産業につきましても、自然景観と調和した観光地づくりが重要であると考えており、「恩納村景観むらづくり条例」を基本に良好な景観形成づくりの誘導に努めてまいります。

- ④ 2019年7月に内閣総理大臣が

- ら選定を受けましたSDGs未来都市の事業につきましても、引き続き村民の皆様や関係者へSDGs理念の普及啓発を図っていくほか、カーボン認証制度及びGreen Finsの導入に向けた取り組みや観光地のオーバーツーリズム等の課題解決を図り、地域の経済、社会、環境の三側面の自律的好循環創出に努めてまいります。

- ⑤ サンゴのむらづくりに向けた行動計画に基づき、サンゴ礁保全などの普及啓発アニメーション制作による自然環境保全の啓発を実施するほか、村内児童生徒へのサンゴに関する学習提供を実施してまいります。また、サンゴ基金活用により村内事業者のサンゴ礁保全再生活動を支援してまいります。

